

「やさしさをありがとう」 JR 連合ボランティア in 早川町

深緑の美しい中、早川町ボランティアは JR 連合松岡会長はじめ JR 連合の各執行委員、JR 連合傘下の各単組を代表する方々20名の仲間が集い6月2日から3日にかけて清掃活動等が行われた。JRE ユニオンからは菅野中央執行委員長と秋山中央執行副委員長が参加した。

地域との共生を標榜する私たちの取り組みは今回で11年目となる。

晴天に恵まれた2日間、早川町保地区は笑顔と笑い声に包まれ生活道路や側溝が次々に生まれ変わったようにきれいになった。

地区清掃後の交流会で保地区地区長は「JR 連合のみなさんと交流をはじめて11年が経過をした。地域のみなさんも参加した、この清掃の取り組みは根付いたと言える。みなさんのお陰で暑い夏を気持ちよく過ごすことができる。また、秋にみなさんの元気な笑顔を見たい」と挨拶された。



地域の皆さまと交流会



ケガをしないように作業説明

秋山中央執行副委員長より

交流会では保地区の婦人会のみなさんの心からのおもてなしを受け時間を忘れて懇親を深めることができた。時間と共に人の姿形は変わる。しかし、私たちの思いは時と共に人の心に深く浸透するということを実感することができた。



秋には、またお元気な姿で交流したいと思った。今回の行動に参加して、保地区のみなさんや JR 連合の仲間のみなさんの姿に「やさしさをありがとう」という言葉を贈りたい。

早川町と JR 連合の絆

山梨県南巨摩郡早川町は、JR 身延線沿線にある急峻な山々に囲まれた自然豊かな町。JR 身延線「下部温泉駅」から約19Km、車で約30分に位置する保地区との交流は、2008年より清掃ボランティア等を通じた地域とのパートナーシップの構築をめざした取り組みとして継続している。

JR 連合は、ボランティア活動を通じた「チーム地域共創」を創造します！